

武漢事務所便り週間新聞記事報告 2010.05.15 - 2010.05.21

2010年5月18日付け「長江ネット」

「みどりの乳都」プロジェクト来月生産開始

5月18日、武漢市委員会常務委員、張学忙副市長が黄陂区にある農産物加工企業を視察した。大型日中合作プロジェクトである武漢市「みどり牛乳の都」の第一期プロジェクトが来月に生産を開始し、そのうちの2種類の乳製品は国内ハイレベル乳製品市場の空白を埋める見込みだ。

当該プロジェクトの第一段階は主にシリアル親子カップ、プリン、牛乳、ヨーグルトなどの4種類18の商品を生産予定。7月に始まる生産が軌道に乗れば、7月には生産商品を40以上に増やす予定。そのうち、シリアル親子カップ、プリン、の2種類は全国初で、全国乳製品の高級市場の空白を埋めることとなるであろう。

張学忙副市長一行は漢口精武食品工業パークを視察し、漢口精武を「中国アヒル産業の航空母艦レベル」までにアップさせ、武漢市の食肉アヒル産業の急速な発展を導くと表明した。

2010年5月19日付け「長江ネット」

武漢市が公衆トイレ100ヶ所を新規に建設

～沿道にある施設にトイレの無料開放を促進する～

昨日、「武漢市都市公衆トイレ管理法」が武漢市政府常務会を通過した。法案により、武漢市は地方財政から補助金を出し、沿道にある施設のトイレの無料開放を促すこととなる。

法案によると、トイレを無料開放する道沿いにある非営利の施設に対して、区都市管理部門がそれらの施設と契約を結び、増築したトイレの運営費及び維持費は、市や区の財政により補助される。具体的な方法は別途制定する。「武漢市都市公衆トイレ管理法」の制定により、無料公衆トイレの対象範囲が拡大した。これまで行政投資及び行政投資を主に建設した公衆トイレを無料開放していたが、それ以外にも、公共施設、商品交易施設及び商業施設も営業時間内の無料開放をすべきだ。そうすることにより、駅や港、公園、観光地などの公衆トイレがすべて無料開放となる。

阮成發市長は「公衆トイレ整備において、最も重要なのはすべてのトイレが基本機能を備えていることだ。例えば清潔、無臭、洗面所付き、可能であればエアータオルを設置し、男女比率を十分に配慮し、女子トイレの個数を増やすべきだ。」と語った。年内に、武漢市は基本機能を備えた公衆トイレを新たに100ヶ所建設する予定だ。